

■安川加壽子 ピアニスト。ドイツ音楽一辺倒だった日本の音楽界にフランス音楽を浸透させ、多くの門下生を輩出した。

やすかわかずこ

水平社結成・1922= 兵庫県神戸近郊の生れ。

関東大震災・1923= 1歳：_外交官だった父の仕事の都合でパリに移る。

治安維持法・1925= 3歳：_ケリー女史について、ピアノのけいこを始める。

円本時代始・1926= 4歳：リセ・モリエールの幼稚園、

金融恐慌・1927= 5歳：小学校に入学、

満州事変・1931= 9歳：

五一五事件・1932=10歳：卒業して、_パリ国立音楽院予備科を受験、トップで合格、

帝人疑獄事件1934=12歳：_一等賞を得て、わずか2年で卒業し、本科に入学。

_ラザール・レヴィに習い、

日中戦争始・1937=15歳：_パリ国際婦人ピアノ・コンクールで優等賞。パリ音楽院を卒業、引き続きグループ・レッスンに参加、

第二次大戦始1939=17歳：_修了コンクールで第二褒状。近衛秀麿の依頼でベルリンで演奏などした後、大戦勃発のため帰国し、

大政翼賛会・1940=18歳：*いくつかの演奏会を経て、ローゼンストック指揮の新交響楽団演奏会で国内デビュー、

日米開戦・1941=19歳：_引き続き発足したばかりの中央交響楽団に招かれて演奏、新鮮な感覚と洗練されたマナーは広く関心をあ

つめてカルチャーショックを与え、ドイツ音楽一辺倒だった日本の音楽界にフランス音楽を浸透させる。

創価学会検挙1943=21歳：_戦前のもっとも華々しい活動。以後、戦局の進捗で中断を余儀なくされる。

年金+総武装 1944=22歳：安川第五郎の子息定男と結婚。

敗戦・1945=23歳：

新憲法公布・1946=24歳：長男が誕生。_日響の定期演奏会で復帰、東京音楽学校の講師に就任。

新憲法施行・1947=25歳：_芸術祭文部大臣賞。

三大事件・1949=27歳：*ショパン没後100年にもあたり、演奏活動がひとつの頂点を見せた。

朝鮮戦争始・1950=28歳：_すべて公募作品による「日本人作品のリサイタル」を開催、以後も続け、ピアノ音楽創造に貢献。この年、師のラザール・レヴィが来日し、感激の再会。

独立回復・1951=29歳：_毎日芸術賞。東京芸術大学教授となり、多くの門下生を輩出させると共に、数多くの演奏活動を行うが、

メデー事件・1952=30歳：この頃から、_バッシングの嵐に見舞われるようになり、

TV放送始・1953=31歳：_パリ音楽院の修了コンクール審査員を依頼され、14年ぶりに渡仏して気を紛らわせ、

_労音を中心に、流行歌手のようなスケジュールで演奏したりするが、

国連加盟・1956=33歳：_恒例の自主リサイタルもついに開かず、スランプに陥って行く。

インスタマン・1958=36歳：

美智子妃・1959=37歳：父が死去。_フランス政府から教育功労シュヴァリエ勲章。

安保闘争・1960=38歳：_校訂による楽譜「ドビュッシーピアノ曲集」の出版開始、

大学紛争始・1965=43歳：健康を害し、最大の危機。

いざなぎ景気1966=44歳：_ようやく毎日音楽コンクールで弟子が一等賞。

美濃部都知事1967=45歳：_フランス芸術文化勲章、フランス文芸勲章、レジオン・ド・ヌール勲章。

全共闘闘争・1969=47歳：_成熟した演奏によって、久しぶりに好評を得、スランプから脱却。

大阪万博・1970=48歳：_“本当の大家”と呼ばれるようになる。NHK放送文化賞、

ドミノック・1971=49歳：*演奏生活50周年記念演奏会が大成功、音楽生活の絶頂期に入り、ロン=ティボー国際コンクール審査員、

日中国交回復1972=50歳：_LP「ドビュッシー・ピアノ音楽全集」が毎日芸術賞、

石油ショック1973=51歳：

角栄金脈辞任1974=52歳：_腕を骨折したが、外部に分からないよう演奏を行い、かえって好評、もっとも充実した時期となる。

ケアンズ事件1975=53歳：_ベルギーのエリザベート・コンクールに初の日本人審査員として招かれる。日本芸術院賞、

田中角栄逮捕1976=54歳：

JALハイジャック・1977=55歳：_楽譜「ドビュッシーピアノ曲集」全8巻が完結。日本芸術院会員。

成田衝突・1978=56歳：_リウマチを発症。

..... 1981=59歳：_以後、病気は進行して行くが、それを押して、引き続き演奏活動をし、海外の審査員なども務めるが、母が死去。日本ショパン協会会長、日本演奏連盟理事長。_最後の栄光の年となる。

中曽根内閣・1982=60歳：以降、国際音楽コンクール世界連盟総会に出席。_指を痛め、演奏が困難になって行く。

ドイツ統一・1983=61歳：*ついに最後のリサイタルを開いて、引退。その後は後進の指導にあたる。

..... 1984=62歳：_ポーランド国家功労金賞、

ジャコブ機墜落1985=63歳：

バブル始・1986=64歳：_有馬賞。夫が脳梗塞で倒れ、以後、不自由な身となる。

_その後も、リウマチはどんどん進行。

昭和天皇没・1989=67歳：大腿骨折。東京芸術大学を定年退官し、名誉教授。

ドイツ統一・1990=68歳：テレビ東京「私の履歴書」に出演。

ソ連崩壊・1991=69歳：海外出張に、不自由な身の夫がみかねて、同行するようになる。

55年体制終・1993=71歳：勲二等瑞宝章。健康の衰えが著しい。

自社さ連立・1994=72歳：_文化功労者。

..... 1996=74歳：_フランス政府からコマンドール勲章。没した。

青柳いづみこ「翼のはえた指」、「音楽界戦後50年の歩み」、「日本の女性」、